



2020年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)



2020年2月7日

上場会社名 澁谷工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6340 URL <https://www.shibuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澁谷 弘利

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉道 義明

TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

2020年3月16日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第2四半期の連結業績(2019年7月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	48,495	1.2	4,045	10.2	4,186	7.6	2,813	12.1
2019年6月期第2四半期	49,083	6.2	4,502	16.2	4,532	11.2	3,201	11.3

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 3,106百万円 (6.0%) 2019年6月期第2四半期 2,931百万円 (7.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	101.70	
2019年6月期第2四半期	115.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第2四半期	127,559	66,137	51.8	2,389.79
2019年6月期	131,136	63,861	48.7	2,307.43

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 66,120百万円 2019年6月期 63,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		30.00		30.00	60.00
2020年6月期		30.00			
2020年6月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	2.4	8,300	20.0	8,500	17.9	5,950	23.4	215.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期2Q	28,149,877 株	2019年6月期	28,149,877 株
期末自己株式数	2020年6月期2Q	482,051 株	2019年6月期	482,007 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期2Q	27,667,848 株	2019年6月期2Q	27,668,118 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得環境を背景に緩やかな回復基調が持続しているものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題などの影響による世界経済の減速リスクがあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は484億95百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は40億45百万円（前年同期比10.2%減）、経常利益は41億86百万円（前年同期比7.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億13百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[セグメント別の売上高]

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	29,417	30,005	+2.0
（酒類用プラント）	（ 1,186 ）	（ 1,306 ）	（ +10.1 ）
（食品用プラント）	（ 21,702 ）	（ 21,336 ）	（ △1.7 ）
（薬品・化粧品用プラント）	（ 5,555 ）	（ 6,365 ）	（ +14.6 ）
（その他）	（ 973 ）	（ 997 ）	（ +2.5 ）
メカトロシステム事業	14,076	12,148	△13.7
農業用設備事業	5,589	6,341	+13.5
合 計	49,083	48,495	△1.2

（パッケージングプラント事業）

パッケージングプラント事業の売上高は、食品用プラントは、飲料用無菌充填ラインが海外向けで増加したが国内向けがより大きく減少するとともに、調味料用充填ラインが前年同期にあった大型プラントが少なかったことから減少したものの、薬品・化粧品用プラントは製薬メーカー向け大型バイアルラインの納入が増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は300億5百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は48億35百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

（メカトロシステム事業）

メカトロシステム事業の売上高は、半導体製造装置は米中貿易摩擦の影響から減少し、医療機器は国内および中国向けが減少したことから、前年同期に比べ減少しました。

その結果、売上高は121億48百万円（前年同期比13.7%減）、営業損失は1億40百万円（前年同期は営業利益7億29百万円）となりました。

（農業用設備事業）

農業用設備事業の売上高は、野菜類向け選果選別プラントの納入が減少したものの、柑橘類向けおよび落葉果樹類向け選果選別プラントが増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は63億41百万円（前年同期比13.5%増）となり、損益面については、売上高の増加に伴い操業度が向上したことから、営業利益は5億15百万円（前年同期比63.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ35億76百万円減少し、1,275億59百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ3億89百万円増加し、58億9百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ22億75百万円増加し661億37百万円となり、自己資本比率は51.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億81百万円の資金減少(前年同期は19億54百万円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が41億79百万円となり、非資金項目である減価償却費11億18百万円および売上債権の減少額36億32百万円による資金増加があったものの、たな卸資産の増加額41億66百万円、仕入債務の減少額20億56百万円、未払金及び未払費用の減少額24億49百万円および法人税等の支払額16億92百万円による資金減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、32億39百万円の資金減少(前年同期は10億77百万円の資金減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が35億13百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億51百万円の資金減少(前年同期は19億21百万円の資金減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入13億円があったものの、長期借入金の返済による支出9億10百万円および配当金の支払額8億28百万円があったことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より41億51百万円減少し256億20百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年8月8日に公表した連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	112,000	9,600	9,700	6,870	248円30銭
今回修正予想(B)	106,000	8,300	8,500	5,950	215円05銭
増減額(B-A)	△6,000	△1,300	△1,200	△920	—
増減率(%)	△5.4	△13.5	△12.4	△13.4	—
(ご参考)前期実績 (2019年6月期)	108,626	10,369	10,352	7,766	280円70銭

売上高は、米中貿易摩擦の影響により客先の設備投資延期の傾向がみられ、また一部の製品において客先在庫の調整が長引くことから、前回予想を下回ると見込んでおります。

また利益面では、引続き積極的なコスト削減に傾注するものの、設備投資による減価償却費の増加などから固定費が増加し、売上高に対する固定費負担も高まり、更には競合先との厳しい価格競争から低採算の案件もあることから、前回予想を下回るものと見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,038	25,894
受取手形及び売掛金	31,460	27,608
電子記録債権	8,152	8,388
製品	382	574
仕掛品	11,950	16,190
原材料及び貯蔵品	3,005	2,765
その他	3,478	2,539
貸倒引当金	△28	△8
流動資産合計	88,440	83,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,846	18,548
機械装置及び運搬具(純額)	2,418	2,430
土地	11,575	11,588
建設仮勘定	1,589	652
その他(純額)	1,135	1,271
有形固定資産合計	33,566	34,491
無形固定資産		
のれん	375	291
その他	303	348
無形固定資産合計	678	639
投資その他の資産		
投資有価証券	3,835	4,055
長期貸付金	6	5
退職給付に係る資産	2,547	2,578
繰延税金資産	1,368	1,123
その他	723	743
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	8,451	8,476
固定資産合計	42,696	43,607
資産合計	131,136	127,559

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,959	27,970
電子記録債務	1,588	1,529
短期借入金	1,730	1,481
未払法人税等	1,656	1,175
未払費用	6,206	3,835
前受金	10,418	10,616
賞与引当金	403	401
受注損失引当金	206	150
製品保証引当金	80	61
その他	4,117	2,602
流動負債合計	56,368	49,824
固定負債		
長期借入金	3,689	4,328
退職給付に係る負債	6,680	6,701
役員退職慰労引当金	321	336
繰延税金負債	33	52
その他	183	179
固定負債合計	10,907	11,598
負債合計	67,275	61,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,357	10,357
利益剰余金	43,959	45,943
自己株式	△437	△438
株主資本合計	65,271	67,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△230	△46
繰延ヘッジ損益	10	—
為替換算調整勘定	△32	△8
退職給付に係る調整累計額	△1,178	△1,080
その他の包括利益累計額合計	△1,430	△1,135
非支配株主持分	19	16
純資産合計	63,861	66,137
負債純資産合計	131,136	127,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	49,083	48,495
売上原価	39,405	39,043
売上総利益	9,677	9,452
販売費及び一般管理費	5,175	5,407
営業利益	4,502	4,045
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	18	24
投資有価証券売却益	—	16
持分法による投資利益	2	59
その他	64	86
営業外収益合計	89	192
営業外費用		
支払利息	25	19
租税公課	16	13
損害賠償金	—	14
その他	17	3
営業外費用合計	58	50
経常利益	4,532	4,186
特別利益		
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	17	1
特別利益合計	20	3
特別損失		
固定資産処分損	14	8
その他	0	0
特別損失合計	14	9
税金等調整前四半期純利益	4,538	4,179
法人税、住民税及び事業税	1,389	1,219
法人税等調整額	△40	149
法人税等合計	1,349	1,368
四半期純利益	3,188	2,811
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,201	2,813

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,188	2,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△356	184
繰延ヘッジ損益	9	△10
為替換算調整勘定	△1	24
退職給付に係る調整額	91	98
その他の包括利益合計	△257	295
四半期包括利益	2,931	3,106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,943	3,108
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,538	4,179
減価償却費	999	1,118
のれん償却額	90	83
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	73	77
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	80	54
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	14
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	△20
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10	△2
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△82	△56
受取利息及び受取配当金	△22	△29
支払利息	25	19
持分法による投資損益 (△は益)	△2	△59
投資有価証券売却損益 (△は益)	△17	△18
売上債権の増減額 (△は増加)	△548	3,632
前受金の増減額 (△は減少)	3,041	171
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,331	△4,166
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,599	△2,056
前渡金の増減額 (△は増加)	△408	159
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△1,654	△2,449
未払又は未収消費税等の増減額	△694	166
その他	△6	377
小計	3,698	1,198
利息及び配当金の受取額	20	32
利息の支払額	△25	△18
法人税等の支払額	△1,739	△1,692
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,954	△481
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△181	△190
定期預金の払戻による収入	175	185
投資有価証券の取得による支出	△152	△50
投資有価証券の売却による収入	17	167
有形固定資産の取得による支出	△988	△3,513
有形固定資産の売却による収入	1	4
無形固定資産の取得による支出	△36	△65
その他	86	222
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,077	△3,239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,300
長期借入金の返済による支出	△1,082	△910
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△829	△828
その他	△8	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,921	△451
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	21
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,041	△4,151
現金及び現金同等物の期首残高	18,610	29,771
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,568	25,620

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラン ト事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,417	14,076	5,589	49,083	—	49,083
セグメント間の内部売上高 又は振替高	385	227	418	1,031	△1,031	—
計	29,803	14,304	6,007	50,114	△1,031	49,083
セグメント利益	4,561	729	315	5,606	△1,103	4,502

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,103百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,098百万円および棚卸資産等の調整額△5百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラン ト事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,005	12,148	6,341	48,495	—	48,495
セグメント間の内部売上高 又は振替高	209	317	333	860	△860	—
計	30,215	12,465	6,675	49,356	△860	48,495
セグメント利益又は損失(△)	4,835	△140	515	5,210	△1,165	4,045

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,165百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,152百万円および棚卸資産等の調整額△13百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

3. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	43,651	27,115	△37.9
(酒類用プラント)	(1,636)	(913)	(△44.2)
(食品用プラント)	(34,304)	(17,182)	(△49.9)
(薬品・化粧品用プラント)	(6,478)	(6,920)	(+6.8)
(その他)	(1,231)	(2,098)	(+70.4)
メカトロシステム事業	16,722	9,986	△40.3
農業用設備事業	6,195	4,101	△33.8
合 計	66,569	41,203	△38.1

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	60,090	59,585	△0.8
(酒類用プラント)	(1,913)	(883)	(△53.8)
(食品用プラント)	(45,793)	(42,180)	(△7.9)
(薬品・化粧品用プラント)	(11,399)	(14,903)	(+30.7)
(その他)	(984)	(1,618)	(+64.5)
メカトロシステム事業	14,110	7,215	△48.9
農業用設備事業	9,376	4,545	△51.5
合 計	83,576	71,346	△14.6